

1. 次の問いに答えなさい。

(1) 1個 110 円のりんごがあります。

2 個買うと  円かかります。これは  という式で求められます。

$\square$  個買うと  円かかります。 $a$  個買うと  円かかります。

(2) 800 円の品物を買いました。

16 円の厚紙を 1 枚増やすと、かかるお金は全部で  円になります。

代わりに  $\triangle$  円のりんごを 1 個増やしたならば、全部で  円かかります。

または、 $b$  円の大根を 1 本増やすと、全部で  円かかります。

(3) 財布の中には 800 円入っています。

1 枚 36 円の厚紙を買うと残ったお金は  円になります。

1 個  $\bigcirc$  円のみかんを買うと  円残ります。

1 本  $n$  円の携帯ストラップを買うと  円残ります。

(4) 1 個 70 円のみかんがあります。

4 個買うと  円かかります。これは  という式で求められます。

$\square$  個買うと  円かかります。 $n$  個買うと  円かかります。

(5) 1 本 70 円のボールペンがあります。

2 本買うと  円かかります。これは  という式で求められます。

$\bigcirc$  本買うと  円かかります。 $b$  本買うと  円かかります。

(6) 900 円持って買い物に行きました。

1 個 70 円のふで箱を買うと残ったお金は  円になります。

1 本  $\square$  円のシャープペンシルを買うと  円残ります。

1 枚  $m$  円の色紙を買うと  円残ります。

2. 次の問いに答えなさい。

(1) すでに 700 円を使っています。さらに、 $x$  円のキャベツを 1 個買ったとき、かかったお金全部を  $y$  円とすると  $y = \boxed{\phantom{000}}$  という等式が成り立ちます。

(2) すでに 500 円を使っています。さらに、 $a$  円のふで箱を 1 個買ったとき、かかったお金全部を  $y$  円とすると  $y = \boxed{\phantom{000}}$  という等式が成り立ちます。

(3) 800 円の品物を買いました。さらに、 $x$  円のふで箱を 1 個買ったとき、かかったお金全部を  $y$  円とすると  $y = \boxed{\phantom{000}}$  という等式が成り立ちます。

(4) 600 円持って買い物に行きました。1 本  $b$  円のにんじんを買って残ったお金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{\phantom{000}}$  という等式が成り立ちます。

(5) 財布の中には 600 円入っています。1 枚  $b$  円の色紙を買って残ったお金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{\phantom{000}}$  という等式が成り立ちます。

(6) 1 枚 28 円の携帯の壁紙があります。これを  $a$  枚買ったときの代金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{\phantom{000}}$  という等式が成り立ちます。

(7) 財布の中には 500 円入っています。1 個  $a$  円のみかんを買って残ったお金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{\phantom{000}}$  という等式が成り立ちます。

(8) 1 本 170 円のシャープペンシルがあります。これを  $x$  本買ったときの代金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{\phantom{000}}$  という等式が成り立ちます。

3. 次の問いに答えなさい。

(1) 1枚 36 円の画用紙があります。これを  $a$  枚買ったときの代金を  $y$  円とすると  $y =$   という等式が成り立ちます。

さらに、 $a = 3$  のときは  $y =$   となります。

(2) 1個 130 円のみかんがあります。これを  $b$  個買ったときの代金を  $y$  円とすると  $y =$   という等式が成り立ちます。

さらに、 $b = 3$  のときは  $y =$   となります。

(3) 財布の中には 900 円入っています。1枚  $a$  円の厚紙を買って残ったお金を  $y$  円とすると  $y =$   という等式が成り立ちます。

さらに、 $a = 140$  のときは、 $y =$   になります。

(4) 財布の中には 900 円入っています。1個  $n$  円のふで箱を買って残ったお金を  $y$  円とすると  $y =$   という等式が成り立ちます。

さらに、 $n = 26$  のときは、 $y =$   になります。

(5) 1枚 28 円の厚紙があります。これを  $a$  枚買ったときの代金を  $y$  円とすると  $y =$   という等式が成り立ちます。

さらに、 $a = 3$  のときは  $y =$   となります。

(6) 700 円の品物を買いました。さらに、 $x$  円のりんごを 1 個買ったとき、かかったすべてのお金を  $y$  円とすると  $y =$   という等式が成り立ちます。

$x = 150$  のときは、 $y =$   が成り立ちます。

(7) すでに 500 円を使っています。さらに、 $m$  円のキャベツを 1 個買ったとき、かかったすべてのお金を  $y$  円とすると  $y =$   という等式が成り立ちます。

$m = 32$  のときは、 $y =$   が成り立ちます。

(8) すでに 500 円を使っています。さらに、 $n$  円の色紙を 1 枚買ったとき、かかったすべてのお金を  $y$  円とすると  $y =$   という等式が成り立ちます。

$n = 100$  のときは、 $y =$   が成り立ちます。

4. 次の問いに答えなさい。

(1) 値段の分からないシャープペンシルを 2 本買いました。

シャープペンシルの値段を 1 本  $n$  円とすると、代金は  円になります。

さらに、60 円のキャベツを 1 個買いました。代金は  円になります。

(2) 値段の分からない携帯ストラップを 4 本買いました。

携帯ストラップの値段を 1 本  $x$  円とすると、代金は  円になります。

さらに、26 円の厚紙を 1 枚買いました。代金は  円になります。

(3) 値段の分からない携帯ストラップを 5 本買いました。

携帯ストラップの値段を 1 本  $n$  円とすると、代金は  円になります。

さらに、24 円の厚紙を 1 枚買いました。代金は  円になります。

(4) 値段の分からないふで箱を 5 個買いました。

ふで箱の値段を 1 個  $x$  円とすると、代金は  円になります。

さらに、36 円の色紙を 1 枚買いました。代金は  円になります。

(5) 値段の分からない画用紙を 4 枚買いました。

画用紙の値段を 1 枚  $n$  円とすると、代金は  円になります。

さらに、80 円のみかんとを 1 個買いました。代金は  円になります。

(6) 値段の分からない厚紙を 4 枚買いました。

厚紙の値段を 1 枚  $b$  円とすると、代金は  円になります。

さらに、130 円のにんじんを 1 本買いました。代金は  円になります。

(7) 値段の分からないボールペンを 3 本買いました。

ボールペンの値段を 1 本  $x$  円とすると、代金は  円になります。

さらに、190 円のキャベツを 1 個買いました。代金は  円になります。

(8) 値段の分からない画用紙を 5 枚買いました。

画用紙の値段を 1 枚  $x$  円とすると、代金は  円になります。

さらに、170 円の携帯ストラップを 1 本買いました。代金は  円になります。

1. 次の問いに答えなさい。

(1) 1個 110 円のりんごがあります。

2 個買うと  $220$  円かかります。これは  $110 \times 2 = 220$  という式で求められます。

$\square$  個買うと  $110 \times \square$  円かかります。 $a$  個買うと  $110a$  円かかります。

(2) 800 円の品物を買いました。

16 円の厚紙を 1 枚増やすと、かかるお金は全部で  $816$  円になります。

代わりに  $\Delta$  円のりんごを 1 個増やしたならば、全部で  $800 + \Delta$  円かかります。

または、 $b$  円の大根を 1 本増やすと、全部で  $800 + b$  円かかります。

(3) 財布の中には 800 円入っています。

1 枚 36 円の厚紙を買うと残ったお金は  $764$  円になります。

1 個  $\bigcirc$  円のみかんを買うと  $800 - \bigcirc$  円残ります。

1 本  $n$  円の携帯ストラップを買うと  $800 - n$  円残ります。

(4) 1 個 70 円のみかんがあります。

4 個買うと  $280$  円かかります。これは  $70 \times 4 = 280$  という式で求められます。

$\square$  個買うと  $70 \times \square$  円かかります。 $n$  個買うと  $70n$  円かかります。

(5) 1 本 70 円のボールペンがあります。

2 本買うと  $140$  円かかります。これは  $70 \times 2 = 140$  という式で求められます。

$\bigcirc$  本買うと  $70 \times \bigcirc$  円かかります。 $b$  本買うと  $70b$  円かかります。

(6) 900 円持って買い物に行きました。

1 個 70 円のふで箱を買うと残ったお金は  $830$  円になります。

1 本  $\square$  円のシャープペンシルを買うと  $900 - \square$  円残ります。

1 枚  $m$  円の色紙を買うと  $900 - m$  円残ります。

2. 次の問いに答えなさい。

(1) すでに 700 円を使っています。さらに、 $x$  円のキャベツを 1 個買ったとき、かかったお金全部を  $y$  円とすると  $y = \boxed{700 + x}$  という等式が成り立ちます。

(2) すでに 500 円を使っています。さらに、 $a$  円のふで箱を 1 個買ったとき、かかったお金全部を  $y$  円とすると  $y = \boxed{500 + a}$  という等式が成り立ちます。

(3) 800 円の品物を買いました。さらに、 $x$  円のふで箱を 1 個買ったとき、かかったお金全部を  $y$  円とすると  $y = \boxed{800 + x}$  という等式が成り立ちます。

(4) 600 円持って買い物に行きました。1 本  $b$  円のにんじんを買って残ったお金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{600 - b}$  という等式が成り立ちます。

(5) 財布の中には 600 円入っています。1 枚  $b$  円の色紙を買って残ったお金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{600 - b}$  という等式が成り立ちます。

(6) 1 枚 28 円の携帯の壁紙があります。これを  $a$  枚買ったときの代金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{28a}$  という等式が成り立ちます。

(7) 財布の中には 500 円入っています。1 個  $a$  円のみかんを買って残ったお金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{500 - a}$  という等式が成り立ちます。

(8) 1 本 170 円のシャープペンシルがあります。これを  $x$  本買ったときの代金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{170x}$  という等式が成り立ちます。

3. 次の問いに答えなさい。

(1) 1枚 36 円の画用紙があります。これを  $a$  枚買ったときの代金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{36a}$  という等式が成り立ちます。

さらに、 $a = 3$  のときは  $y = \boxed{108}$  となります。

(2) 1個 130 円のみかんがあります。これを  $b$  個買ったときの代金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{130b}$  という等式が成り立ちます。

さらに、 $b = 3$  のときは  $y = \boxed{390}$  となります。

(3) 財布の中には 900 円入っています。1枚  $a$  円の厚紙を買って残ったお金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{900 - a}$  という等式が成り立ちます。

さらに、 $a = 140$  のときは、 $y = \boxed{760}$  になります。

(4) 財布の中には 900 円入っています。1個  $n$  円のふで箱を買って残ったお金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{900 - n}$  という等式が成り立ちます。

さらに、 $n = 26$  のときは、 $y = \boxed{874}$  になります。

(5) 1枚 28 円の厚紙があります。これを  $a$  枚買ったときの代金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{28a}$  という等式が成り立ちます。

さらに、 $a = 3$  のときは  $y = \boxed{84}$  となります。

(6) 700 円の品物を買いました。さらに、 $x$  円のりんごを 1 個買ったとき、かかったすべてのお金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{700 + x}$  という等式が成り立ちます。

$x = 150$  のときは、 $y = \boxed{850}$  が成り立ちます。

(7) すでに 500 円を使っています。さらに、 $m$  円のキャベツを 1 個買ったとき、かかったすべてのお金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{500 + m}$  という等式が成り立ちます。

$m = 32$  のときは、 $y = \boxed{532}$  が成り立ちます。

(8) すでに 500 円を使っています。さらに、 $n$  円の色紙を 1 枚買ったとき、かかったすべてのお金を  $y$  円とすると  $y = \boxed{500 + n}$  という等式が成り立ちます。

$n = 100$  のときは、 $y = \boxed{600}$  が成り立ちます。

4. 次の問いに答えなさい。

(1) 値段の分からないシャープペンシルを 2 本買いました。

シャープペンシルの値段を 1 本  $n$  円とすると、代金は  $2n$  円になります。

さらに、60 円のキャベツを 1 個買いました。代金は  $2n + 60$  円になります。

(2) 値段の分からない携帯ストラップを 4 本買いました。

携帯ストラップの値段を 1 本  $x$  円とすると、代金は  $4x$  円になります。

さらに、26 円の厚紙を 1 枚買いました。代金は  $4x + 26$  円になります。

(3) 値段の分からない携帯ストラップを 5 本買いました。

携帯ストラップの値段を 1 本  $n$  円とすると、代金は  $5n$  円になります。

さらに、24 円の厚紙を 1 枚買いました。代金は  $5n + 24$  円になります。

(4) 値段の分からないふで箱を 5 個買いました。

ふで箱の値段を 1 個  $x$  円とすると、代金は  $5x$  円になります。

さらに、36 円の色紙を 1 枚買いました。代金は  $5x + 36$  円になります。

(5) 値段の分からない画用紙を 4 枚買いました。

画用紙の値段を 1 枚  $n$  円とすると、代金は  $4n$  円になります。

さらに、80 円のみかんとを 1 個買いました。代金は  $4n + 80$  円になります。

(6) 値段の分からない厚紙を 4 枚買いました。

厚紙の値段を 1 枚  $b$  円とすると、代金は  $4b$  円になります。

さらに、130 円のにんじんを 1 本買いました。代金は  $4b + 130$  円になります。

(7) 値段の分からないボールペンを 3 本買いました。

ボールペンの値段を 1 本  $x$  円とすると、代金は  $3x$  円になります。

さらに、190 円のキャベツを 1 個買いました。代金は  $3x + 190$  円になります。

(8) 値段の分からない画用紙を 5 枚買いました。

画用紙の値段を 1 枚  $x$  円とすると、代金は  $5x$  円になります。

さらに、170 円の携帯ストラップを 1 本買いました。代金は  $5x + 170$  円になります。